

県立国際高等学校設置についての検討内容

1 コンセプト Concept

NARA Prefectural KOKUSAI High School

県立国際高等学校 2020年度～

NARA Prefectural KOKUSAI Junior High School

県立国際中学校 2023年度～

- 先進的な英語教育 ⇒ 卒業までに英検準1級レベル

- ・ネイティブ教員による授業
- ・英語による他教科の授業
- ・英語でホームルーム
- ・始業式、卒業式は英語で

- 国際的な視野の醸成

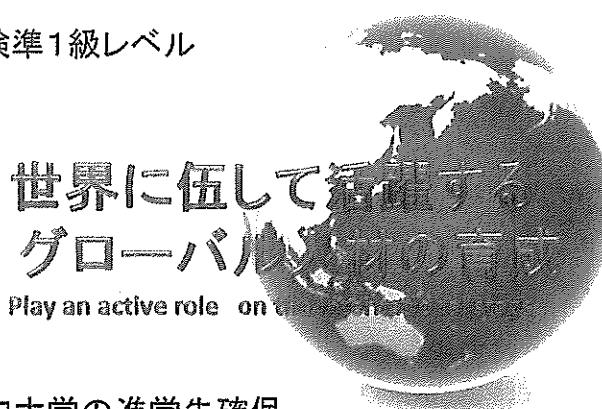
- ・海外からの留学生受け入れ
- ・帰国生徒の受け入れ
- ・第二外国語の必修化

- 外部機関との連携 ⇒ 海外大学や国内大学の進学先確保

- ・海外大学との連携
- ・国内大学との連携
- ・企業との連携(ベネッセ、ISA)

- 「探究する人」・「挑戦する人」・「心を開く人」を主とした人材の育成

- ・国際バカロレア(IB)の導入
高校 バカロレアコース 1クラス(20名程度) 日本語DPを実施
中学校 1クラス(20名程度) MYP(母語可能)を実施
- ・バカロレアコース以外でも「探究型授業」を実施



奈良県立国際高等学校国際科（仮称）の教育課程（案）

年次	履修科目
1年次	<ul style="list-style-type: none">・【共通科目】 国語総合、数学Ⅰ、数学A、物理基礎、生物基礎、体育、保健、音楽Ⅰ／美術Ⅰ／書道Ⅰ、総合英語、英語理解、（学）国際社会と日本※1、（学）国際社会と情報※2、総合的な学習の時間、ホームルーム
2年次	<ul style="list-style-type: none">・【共通科目】 現代文B、古典B、日本史A・世界史B／（学）国際交流史※3、化学基礎、体育、保健、総合英語、英語表現、家庭基礎、総合的な学習の時間、ホームルーム・【選択科目】 数学Ⅱ、数学Ⅲ、数学B、物理、化学、生物、英語ディベート基礎、グローバル課題
3年次	<ul style="list-style-type: none">・【共通科目】 現代文B、古典B、世界史B／地理B、体育、総合英語、異文化理解、総合的な学習の時間、ホームルーム・【選択科目】 地理B、世界史演習、政治・経済、数学Ⅲ、数学B、数学探究、数学演習、物理、化学、生物、理科演習、英語表現、英語プレゼン、グローバル探究、英語ディベート実践、エッセイライティング

奈良県立国際高等学校バカロレアコースの教育課程（案）

年次	履修科目
1年次	・国語総合、現代社会、日本史A、数学I、物理基礎、化学基礎、生物基礎、体育、保健、芸術I、総合英語、家庭基礎、総合的な学習の時間、ホームルーム
2年次	・体育、保健、異文化理解、ホームルーム、DP科目
3年次	・体育、情報の科学、ホームルーム、DP科目

6つのグループから1科目ずつ選択し、2年間でSL（標準レベル：6単位）3科目、及びHL（上級レベル：10単位）3科目を履修する。併せて、「コア」と呼ばれる3つの必修要件に2年間取組む。

グループ1 言語と文学 (母語)	グループ2 言語習得 (外国語)	グループ3 個人と社会	グループ4 理科	グループ5 数学	グループ6 選択科目	「コア」
・日本語A： 文学	・英語B	・歴史 ・地理	・物理 ・化学 ・生物	・数学	・(グループ 3、4から 選択)	・課題論文 ・知の理論 ・創造性・活 動・奉仕
・日本語A： 言語と文化						

※「日本語DP」により、グループ3からグループ6について、日本語でも実施可能又は実施可能予定。ただし、6科目中2科目（通常、グループ2（外国語）に加えて更に1科目）は、英語等で履修することが必要。

2 年次計画 Yearly Plan

	2019			2020 高校開校			2021			2022			2023 中学校併設			2024			2025			2026		
学年	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3	1	2	3
クラス	登	登	登	A	登	登	A	A	登	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	登	登	登	A	登	登	A	A	登	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A	A
	登	登	登	S	登	登	S	S	登	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
	登	登	登	S	登	登	S	S	登	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
	登	登	登	S	登	登	S	S	登	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S	S
	登	登	登	S	登	登	S	S	登	S	S	S	S	S	S	J	S	S	J	J	S	J	J	J
IB認定まで													MYP申請 ※MYPは開校から3年間の実績必要			コンサル訪問 認定校申請 (11月)			コンサル確認訪問 認定通知 (7~9月) 授業準備			MYP開始 IB関心校 (4月)		

IB:バカロレアコースDP(1クラス20名程度)

A:国際科(アドバンスト:国際に特化、海外大学を目指す、留学生の受け入れ)

S:国際科(スタンダード:英語以外の教科も重視、国公立大学進学対応可)

JIB:中学校バカロレアコースMYP(1クラス20名程度)

【参考】

4つのIBプログラム



10の学習者像

探究する人

私たちは、好奇心を育み、探究し研究するスキルを身につけます。ひとりで学んだり、他の人々と共に学んだりします。熱意をもつて学び、学ぶ喜びを生涯を通じてもち続けます。

知識のある人

私たちは、概念的な理解を深めて活用し、幅広い分野の知識を探求します。地域社会やグローバル社会における重要な課題や考えに取り組みます。

考える人

私たちは、複雑な問題を分析し、責任ある行動をとるために、批判的かつ創造的に考えるスキルを活用します。率先して理性的で倫理的な判断を下します。

コミュニケーションができる人

私たちは、複数の言語やさまざまなものの中の見方创造性的に自分自身を表現します。他の人々や他の集団とのの見方に注意深く耳を傾け、効果的に協力します。

信念をもつ人

私たちは、誠実かつ正直に、公正な考え方と強い正義感をもつて行動します。そして、あらゆる人々がもつ尊厳と権利を尊重して行動します。私たちは、自分自身の行動とそれに伴う結果に責任をもちます。

心を開く人

私たちは、自己の文化と個人的な経験の真価を正しく受け止めると同時に、他の人々の価値観や伝統の真価もまた正しく受け止めます。多様な視点を求め、価値を見いだし、その経験を糧に成長しようと努めます。

思いやりのある人

私たちは、思いやりと共感、そして尊重の精神を示します。人の役に立ち、他の人々の生活や私たちを取り巻く世界を良くするために行動します。

挑戦する人

私たちは、不確実な事態に対し、熟慮と決断力をもつて向き合います。ひとりで、または協力して新しい考え方や方法を探求します。挑戦と変化に機知に富んだ方法で快活に取り組みます。

バランスのとれた人

私たちは、自分自身や他の人々の幸福にとつて、私たちの生を構成する知性、身体、心のバランスをとることが大切だと理解しています。また、私たちが他の人々や、私たちが住むこの世界と相互に依存していることを認識しています。

振り返りができる人

私たちは、世界について、そして自分の考え方や経験について、深く考査します。自分自身の学びと成長を促すため、自分の長所と短所を理解するよう努めます。